

インフルエンザ治癒報告書

(宛先) 富山市立南部中学校長

年 組 氏名

上記の者は、インフルエンザ（疑いを含む）を発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過し治癒しており、他に感染のおそれがないことを報告いたします。

記

1 発症日からの経過（「月/日」「発熱の有無」の欄を記入してください。）

発症日は、「発熱した日、または診断されるきっかけとなった症状がみられた日」とし、0日目から数えます。出席停止の基準は下の表のとおりですが、医師から基準より長く出席停止を指示された場合や登校可能な日を過ぎても体調がすぐれない場合は、無理をさせず医師の指示に従ってください。

発症日からの日数	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目
月 / 日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
発熱の有無 (いずれかに○)	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
発熱がなかった場合	症状が出た日									
発熱があった場合	解熱日						登校可能			
		解熱日								
			解熱日							
※解熱日より、登校が可能になる日が異なる。				解熱日				登校可能		
					解熱日				登校可能	
						解熱日				登校可能

※ の部分は、出席停止の期間です。

※ 発症3日目以降に解熱した場合は、解熱日が1日延びるごとに1日ずつ出席停止期間も延びていきます。

2 診断名 インフルエンザ (A型・B型)

※ 型が分かっている場合は、該当するものに○を付けてください。

3 発症日 令和 年 月 日 ()

4 受診日・受診先 令和 年 月 日 () 医療機関名

5 欠席した期間 令和 年 月 日 () ~ 令和 年 月 日 ()
(出席停止期間)

※インフルエンザ（疑いを含む）の診断あるいは症状により、欠席した期間を記入する。

保護者氏名

記載例

11/21に発熱して早退し、翌11/22に受診。
11/24の午前中まで発熱が続いた後、解熱した場合。

令和7年11月27日

インフルエンザ治癒報告書

登校する日を記入。

(宛先) 富山市立南部中学校長

1年 1組 氏名 立山 花子

上記の者は、インフルエンザ（疑いを含む）を発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過し治癒しており、他に感染のおそれがないことを報告いたします。

記

1 発症日からの経過（「月/日」「発熱の有無」の欄を記入してください。）

発症日は、「発熱した日、または診断されるきっかけとなった症状がみられた日」とし、0日目から数えます。出席停止の基準は下の表のとおりですが、医師から基準より長く出席停止を指示された場合や登校可能な日を過ぎても体調がすぐれない場合は、無理をさせず医師の指示に従ってください。

発症日からの日数	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目
月 / 日	11/21	11/22	11/23	11/24	11/25	11/26	11/27	/	/	/
発熱の有無 (いずれかに○)	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
発熱がなかった場合	症状が出た日									
発熱があった場合	解熱日	解熱日	解熱日	解熱日						
					解熱日					
※解熱日より、登校が可能になる日が異なる。					解熱日			登校可能		
						解熱日			登校可能	
							解熱日			登校可能

熱が途中で下がった11/24を「解熱日」とする。このあと、発熱のない日を2日経過しなければならない。

※ 色の部分は、出席停止の期間です。
※ 発症3日目以降に解熱した場合は、解熱日が1日延びるごとに1日ずつ出席停止期間も延びていきます。

2 診断名 インフルエンザ (A型・B型)
※ 型が分かっている場合は、該当するものに○を付けてください。

3 発症日 令和7年11月21日 (木)

4 受診日・受診先 令和7年11月22日 (金) 医療機関名 桜クリニック

5 欠席した期間 (出席停止期間) 令和7年11月22日 (金) ~ 令和7年11月26日 (火)
※インフルエンザ（疑いを含む）の診断あるいは症状により、欠席した期間を記入する。

保護者氏名 立山 一朗